

## 経常収支の推移（季節調整済）

（単位：億円）

	2021年				2022年	2021年												2022年		
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月(P)	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月(P)	2月(P)	3月(P)		
貿易・サービス収支	6,538	-1,083	-13,543	-18,270	-32,152	4,399	-726	881	-1,237	-2,198	-4,007	-7,339	-6,822	-4,079	-7,369	-10,060	-11,801	-10,291		
（対前月<期>増差）	(-8,444)	(-7,621)	(-12,460)	(-4,727)	(-13,882)	(5,688)	(-5,125)	(1,607)	(-2,119)	(-961)	(-1,809)	(-3,332)	(517)	(2,743)	(-3,290)	(-2,691)	(-1,742)	(1,510)		
貿易収支	15,273	10,047	-2,304	-7,155	-17,215	7,901	3,887	4,161	1,999	2,620	-889	-4,036	-2,650	-459	-4,046	-3,985	-7,611	-5,619		
（対前月<期>増差）	(-7,913)	(-5,225)	(-12,351)	(-4,851)	(-10,060)	(6,968)	(-4,015)	(275)	(-2,162)	(621)	(-3,509)	(-3,147)	(1,386)	(2,191)	(-3,587)	(61)	(-3,626)	(1,993)		
輸出	192,760	206,860	208,987	213,883	225,932	66,459	67,871	68,797	70,192	70,803	70,373	67,811	67,946	74,099	71,838	73,598	75,721	76,614		
（対前月<期>増差）	(11,220)	(14,100)	(2,127)	(4,896)	(12,050)	(3,154)	(1,412)	(927)	(1,395)	(611)	(-430)	(-2,562)	(135)	(6,152)	(-2,261)	(1,760)	(2,124)	(892)		
輸入	177,487	196,813	211,291	221,038	243,148	58,557	63,984	64,636	68,193	68,183	71,261	71,847	70,596	74,558	75,884	77,583	83,333	82,232		
（対前月<期>増差）	(19,133)	(19,326)	(14,478)	(9,747)	(22,110)	(-3,814)	(5,427)	(652)	(3,557)	(-10)	(3,078)	(585)	(-1,251)	(3,962)	(1,326)	(1,699)	(5,750)	(-1,101)		
サービス収支	-8,735	-11,130	-11,239	-11,115	-14,937	-3,503	-4,613	-3,280	-3,237	-4,818	-3,118	-3,303	-4,172	-3,620	-3,323	-6,074	-4,190	-4,673		
第一次所得収支	51,096	51,843	49,323	52,444	61,728	13,702	17,056	16,701	18,086	16,360	15,736	17,227	16,070	18,348	18,025	13,641	19,884	28,203		
第二次所得収支	-6,446	-5,935	-6,021	-5,777	-7,003	-1,797	-2,075	-1,889	-1,971	-2,581	-1,582	-1,858	-1,877	-1,882	-2,018	-1,791	-2,858	-2,353		
経常収支	51,187	44,825	29,759	28,396	22,574	16,303	14,254	15,693	14,878	11,581	10,148	8,030	7,371	12,387	8,638	1,790	5,225	15,559		
（対前月<期>増差）	(-5,295)	(-6,362)	(-15,066)	(-1,363)	(-5,823)	(-3,166)	(-2,049)	(1,439)	(-815)	(-3,297)	(-1,433)	(-2,118)	(-659)	(5,016)	(-3,749)	(-6,848)	(3,435)	(10,334)		

（備考） 1 Pは速報値。

（財務省国際局為替市場課）

2 四捨五入のため合計に合わないことがある。

3 季節調整法は米国センサス局法X-12-ARIMAによる。

4 年中の国際収支(速報値及び第2次速報値)公表の翌月に詳細設定の見直し及び季節調整替えを実施し、1996年1月のデータから遡及改訂を行う。